

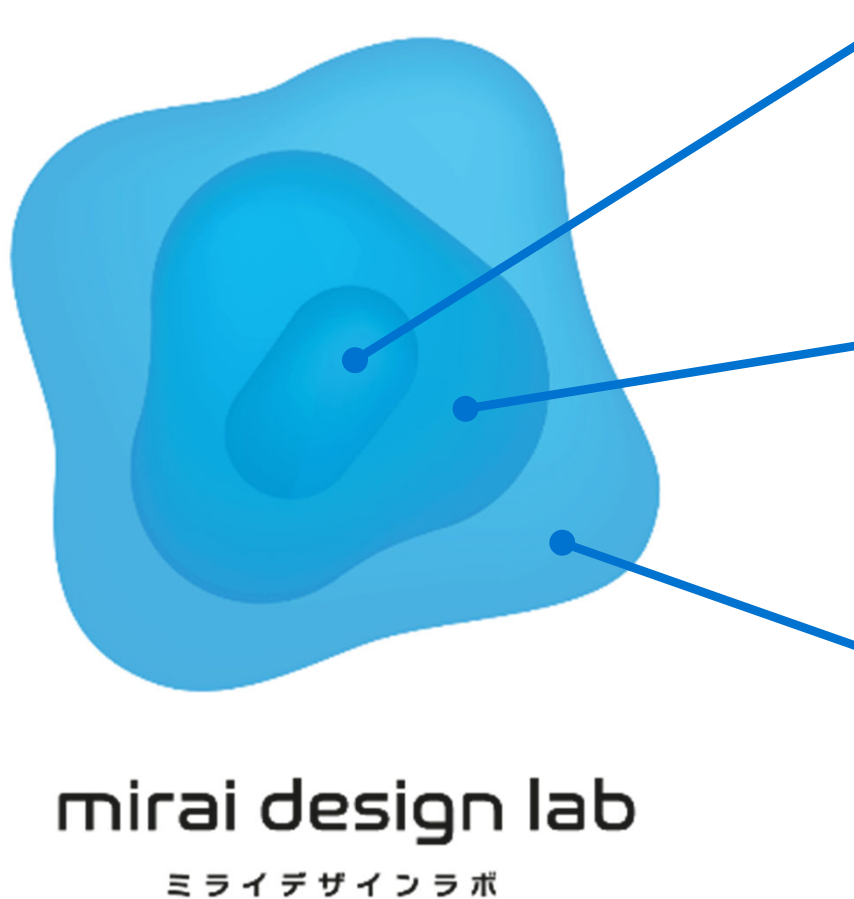
mirai design lab

ミライデザインラボ

futures literacy

「より自由に生きる」ための
次世代向けプログラム提供と
情報発信

未来デザイン・ラボのWHY



イノベーションのための、
ミライデザイン



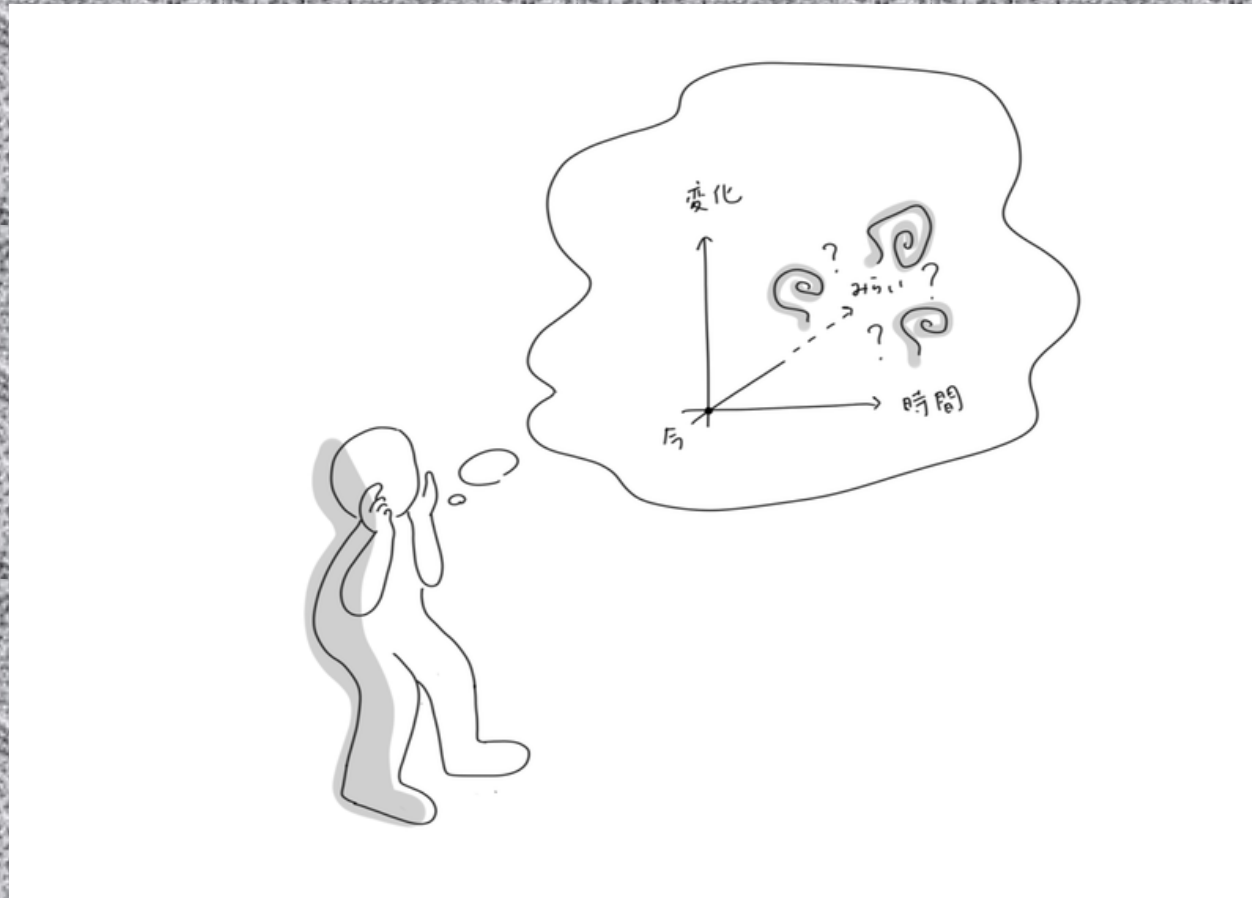
組織変革のための、
ミライデザイン



より自由に生きるための、
ミライデザイン

より自由に生きるための、ミライデザイン

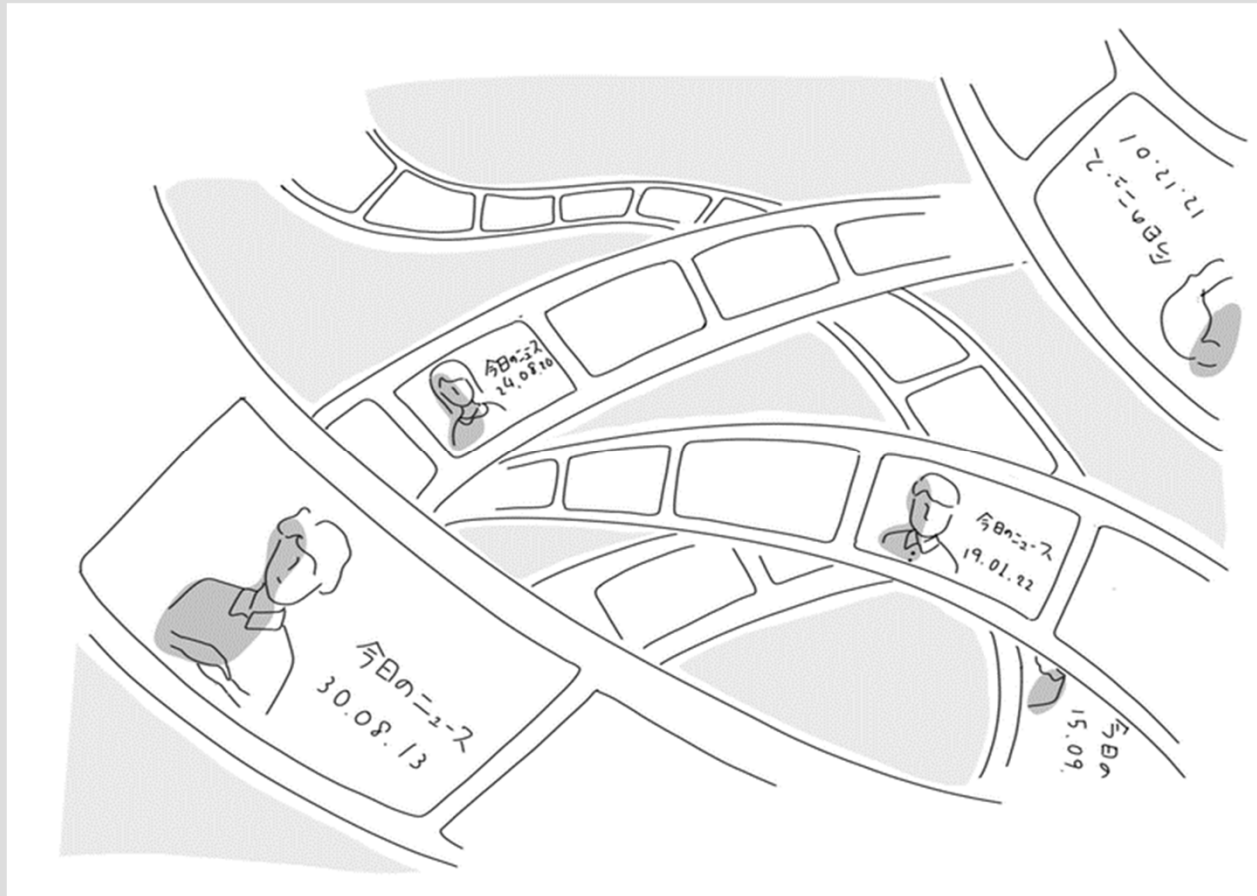
とは



「**“未来”**という絵を描いてください」と言われたら、あなたは、何色の絵の具を手取るでしょうか？

もしあなたが、今年、成人式を迎えた新成人ならば、子どもが描く太陽のような明るい色合いではなく、やや暗めの、例えば灰色のような絵の具を選ぶ可能性が、ほんの少し、高いかもしれません。

インターネット調査会社マクロミルが、2022年の新成人500人に対して行った調査によると、**約62%が、日本の未来に対して「暗いと思う」と回答**したそうです。「新型コロナウイルスの長期化」「少子高齢化」「地球温暖化」などが理由として挙げられたとのこと。日々のニュースに明るい材料を見いだすのが難しい昨今ではありますが、大手メディアよりもSNSに触れる時間が長いと思われる若年層ですら、「日本の未来は暗い」と捉えざるを得ない情報環境に置かれているのかもしれません。

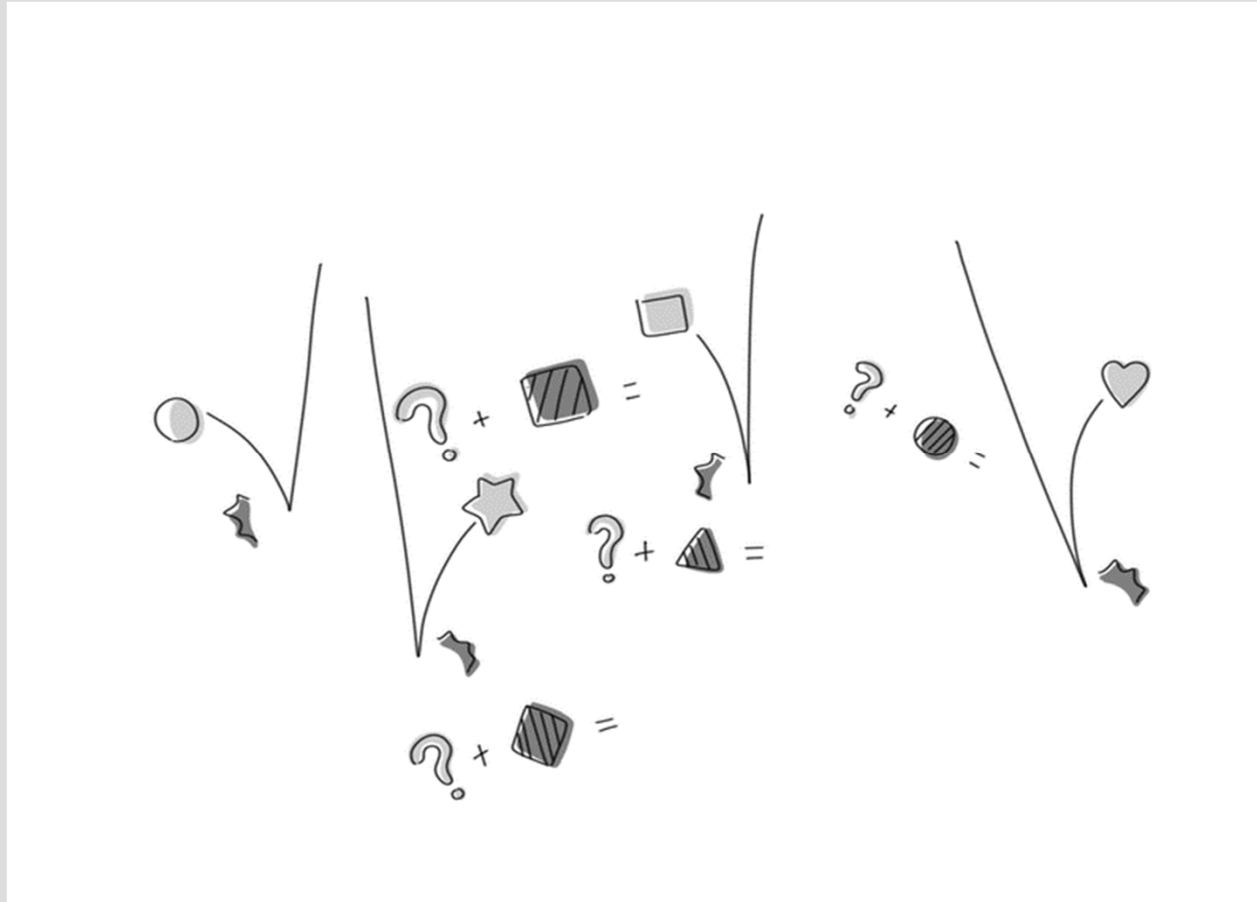


ニュース番組で取り上げられるような「今」の出来事が、「暗い未来」につながっている。でも、未来は、新聞の一面を飾るような「今」だけでつくられるわけではないのです。

- ・「ドライブレコーダー」が標準装備になる
- ・「サステナビリティ」が、バラエティ番組で語られる
- ・「マッチングアプリで結婚しました」が当たり前になる

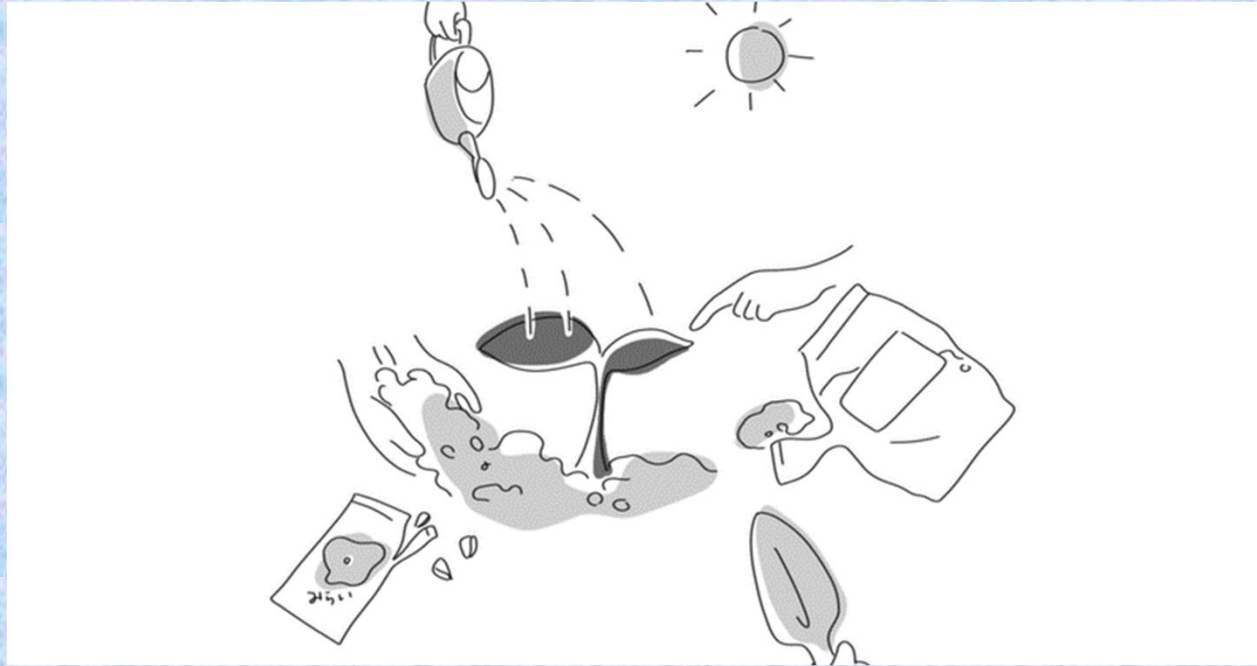
今から15年前、5千万件を超える年金記録問題が明らかになり、ハニカミ王子が流行語大賞を受賞した2007年に、こんな「未来」を想像していた人はほとんどいなかったのではないのでしょうか。

10年、15年といった長期のスパンで考えると、**未来は、意外と「思ってもみなかった」変化であふれている**ことに気づかされます。



毎日ニュースで流れる事件も、世の中の一コマであり、未来につながっている。ただ、それだけじゃない、**思ってもみなかった未来につながるような、いわば「ミライの小石」**も、世の中のすみっこで静かにたたずんでいる。そんな「ミライの小石」に目を向けることで、**今よりも少し自由に、少し遠く、少し広く、未来の可能性を考えることができるようになるのではないか？**

そう、暗い未来におぼれそうになるのではなく、「今」から少し自由になるために、私たちは、このnoteで、私たちが見つけた「ミライの小石（思ってもみなかった未来の可能性）」などを、少しずつ紹介していきたいと考えています。



それが、

**SDGsの名のもと、解決しなくちゃ生きていけないような課題にあふれた未来ではなく、
AIの名のもと、なりたい仕事次々と奪われるような未来でもない。**

そんな、あなただけの特別な未来と出会うきっかけになることを願って。

**不自由な世の中を生きる私たちが、
少しだけ自由になるための、
未来という遊び場として。**

私たちは、ミライデザインラボです。

**思ってもみなかった未来に、目を向けることで
少し、自由になれる**

思ってもみなかった未来、の種としてのWeak Signal

85歳のおばあちゃんがVTuberデビュー

09774

85-year-old beautiful girl Vtuber breaks the age barrier

Tag : サービス業、日本、後期高齢者VTuberグループ

引用 : ITmedia 2022.12.07

- 後期高齢者で構成されるバーチャルYouTuber (VTuber) グループ「メタばあちゃん」のプロジェクトを開始
- 85歳の女性(中略)「ひろこ」さんがデビュー
- 『挑戦は何歳からでも遅くないこと』を証明していく

未来への示唆 :

今までもYoutuberになった年配の方など、年齢の壁に挑戦する取り組みは未来の兆しとして登場してきたが、仮想空間のアイドルとして見た目も美少女化している。外見と声のミスマッチ感が新鮮でつい注目してしまう。

後期高齢者という枠は人生における最終ステージとして区分されている。後期高齢者になると体力も衰え、余生を静かに暮らす…そんな思い込みに挑戦しているように感じる。「人は年齢によって老人になるのではない、周囲によって老人にさせられるのだ」ということを訴えかけてきているのかも。

日本総研
The Japan Research Institute, Limited

食べられるロボット

09792

Edible robots

Tag : サービス業、日本、可食ロボット

引用 : 日経クロステック 2022.1.13

- 「食べられるロボット」(可食ロボット)は人間が胃や腸で消化できるロボット、すなわち食べられる素材で構成されたロボットを指す
- 電気通信大学の新竹純助教はゼラチンを使った誘電エラストマーを3次元プリンターで作製し、電気ではなく空気圧によって動くアクチュエーターを製作

未来への示唆 :

機械のロボットはメンテや修理、というイメージだが、食べられるとロボットはユーザーが食べてメンテや修理するのかもしれない。

食べれば、生態系の循環の輪に入ることができるし、環境中のロボットとして回収を想定しなくても良い。もしかしたら、ロボットハンドの中に種を仕込んでおいて、外での活動終了後に種子を放出して、その土地を緑にあふれる場所にする…なんてこともできる未来もあるかもしれない。

日本総研
The Japan Research Institute, Limited

家具になる段ボール

09793

Cardboard becomes furniture

Tag : サービス業、日本、再生段ボール

引用 : 日経チャンネル 2022.12.23

- 段ボールメーカーのダイナパックが、段ボールを使った店内装飾を(中略)始めた
- 段ボールは「リサイクルの優等生」
- 1.6トン耐える再生段ボール、映える家具に進化

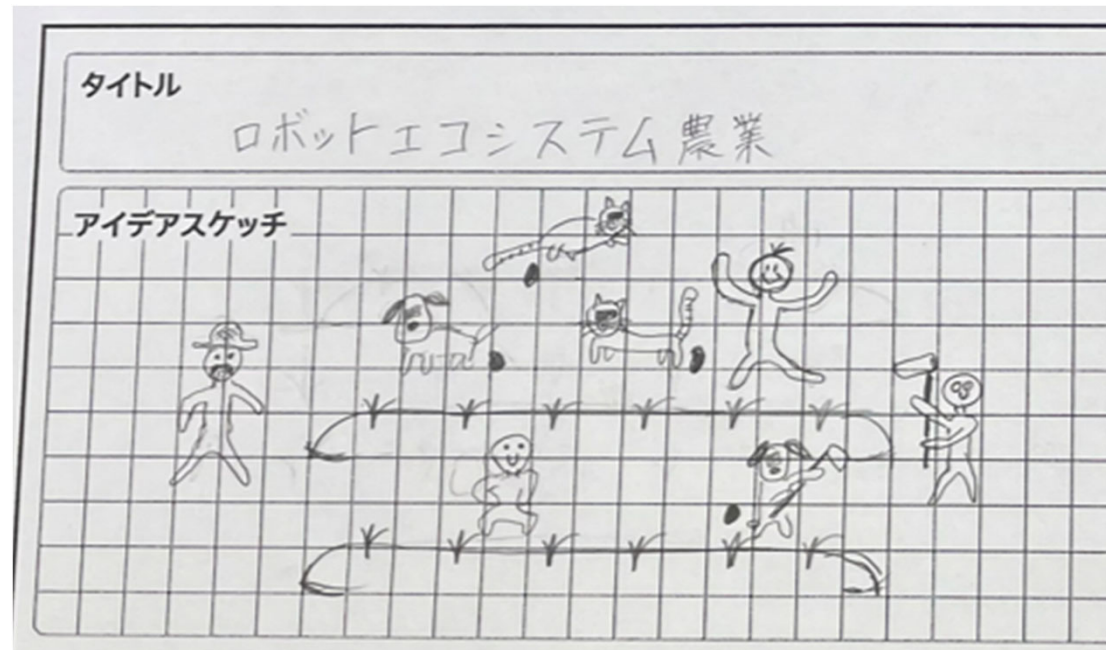
未来への示唆 :

段ボールといえば、梱包材というイメージがあるが、なんと家具になってしまうという段ボール。ショールームに置かれている装飾として段ボール製の家具が置かれている。印刷技術が進歩し、一見すると家具やキッチン台として見分けがつかないほど。さらに、1.6トンもの荷重に耐えられる。

その気になれば、段ボールは建築材にもなれるかもしれない。もはや何でも作れてしまう？完全循環可能な段ボール建築の未来というものもあるのかも。

日本総研
The Japan Research Institute, Limited

■ 福島県聖光学院 進学探求コース（2022年8月）「未来の農業」をテーマに実施



■ 小学校で実施（2023年2月）/世界未来学連盟と

未来と聞いて何を思い浮かべる？

S F ? 小説？

漫画 (ドラ○もん) ? タイムマシン？



UFO ? 宇宙人？



明るい？ 暗い？



✎ グループワーク ✎
「今ない仕事・
これから新しく生まれる
仕事を考えてみよう」

きょう覚えてもらいたいこと ✎

「未来は変えられる」
ということ！

■サイエンスアゴラで実施（2022年11月）



未来洞察×情報発信 | SF作家（ガンダム）とコラボ、noteアカウントでコラム執筆

- 「より自由に生きる」ための一助になればと思い、SF作家・考証家である高島先生との協業によるコラム執筆、日本総研初となるnoteアカウント開設などに取り組んでいます。

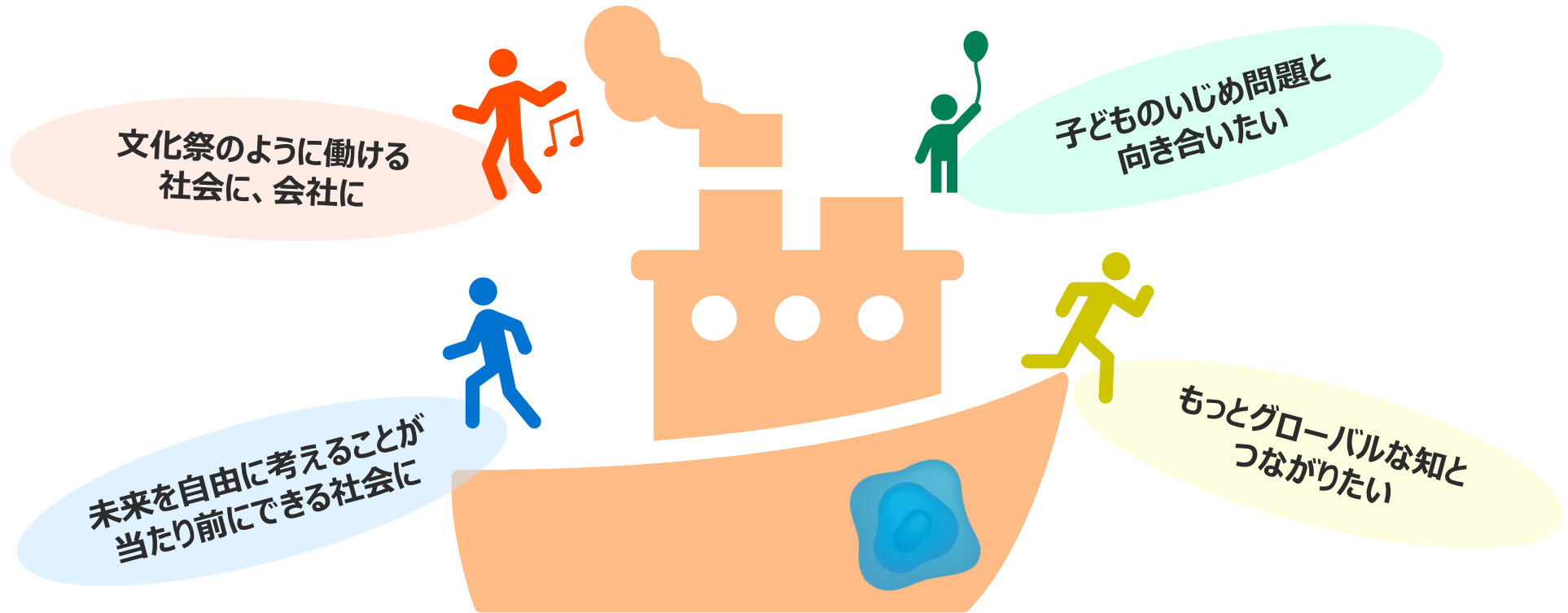
■ ガンダムシリーズのSF考証・ノベライズを手掛ける高島先生と一緒に未来洞察を実施。その結果をショートショートとして執筆。

■ noteアカウントを開設（2022年12月）。週1本のペースでコラムを投稿。

The screenshot shows the website for 'mirai design lab' (未来デザイン・ラボ). The main navigation includes '日本総研 コンサルティングサービス', '経営コラム', '経済・政策レポート', 'セミナー・イベント', '研究員紹介', '採用情報', and '会社情報'. The left sidebar lists various services and content categories. The main content area is titled 'SF × 未来洞察' and features a sub-section 'SF考証家と未来洞察やってみた'. Below this, there is a list of articles with dates and titles, such as '2022年12月2日 第9回：未来洞察の小説化を実践する その④「隠れた貢献者 The Hidden Contributors」'.

The screenshot shows a note account page for 'mirai design lab' (ミライデザインラボ). The header features the 'note' logo and the account name. The main content area displays a post titled '日本総研 未来デザイン・ラボ' with a description of the lab's mission. The post includes a search bar, a 'ホーム' button, and a '設定' button. The right sidebar shows a search bar and a list of posts.

個人のパーパス、組織のパーパス



「個人のパーパスを育み、実現を後押しする器」として
タテに積み上げるのではなく、ヨコに、社会に広がり同化する
そういう組織でありたい